

# 探鳥会スタッフ通信

2021年  
5月号



「探鳥会スタッフ通信」は、探鳥会の考え方や様々な運営手法について、全国の連携団体の探鳥会リーダーの皆様と情報交換を行うための通信です。

## 目次

- ◆オンラインによるバリアフリー探鳥会を開催しました・・・・・・・・・・1
- ◆新型コロナウイルス第4波への各支部の対応状況・・・・・・・・・・3
- ◆普及室からのお知らせ
  - ・7月開催の「ツバメのねぐら入り観察会」実施概要をお送りください・・・・・・・・4
  - ・2021年度探鳥会リーダーズオンラインフォーラムを開催します・・・・・・・・4
- ・6月リスクマネジメント研修のお知らせ・・・・・・・・5
- ◆探鳥会開催状況・・・・・・・・7  
(2021年3月分)
- ◆探鳥会保険集計結果・・・・・・・・9  
(2021年3月分)
- ◆今月の購読者数・・・・・・・・11
- ◆探鳥会スタッフ通信の無料配信について・12
- ◆編集後記・・・・・・・・12

## ◆オンラインによるバリアフリー探鳥会を開催しました

2021年3月に探鳥地からのオンライン中継によって、バリアフリー探鳥会を開催しました。今回の参加者は、日野市にある「デイケアルーム フローラ」の障がい児とその兄弟の子どもたち10名です。オンラインで、バリアフリー探鳥会を実施するというまったく初めての試みについてご報告します。

### ■経緯■

普及室では2019年度にバリアフリー探鳥会を実施しようと、東京都日野市社会福祉協議会、当会会員の宮野谷さんと準備を進めてきました。しかし本番直前にコロナウイルスの感染拡大が始まり、中止を余儀なくされました。2020年度も収束は見られず、今回も中止せざるを得ないかと思っていた矢先、オンライン探鳥会という技術が実用化されてきたことを受け、バリアフリー探鳥会をオンラインでやってみようということになりました。

### ■概要■

【日時】  
2021年3月27日(土)  
11時00分～11時40分  
【開催地】  
大和市自然観察センター(神奈川県大和市)

デイケアルーム フローラ(東京都日野市)

【対象】  
フローラに通う子どもたちとその兄弟10名  
【アドバイザー】宮野谷義傑さん  
【協力】日野市社会福祉協議会  
【主催】(公財)日本野鳥の会普及室

### ■重症心身障がい児とは■

フローラは重症心身障がい児が通うデイケア施設です。重症心身障がい児とは、重度の肢体不自由と重度の知的障がい重なった状態の子どもたちのことをいいます。この子たちは、歩くことはおろか手で物をつかんだり、自由に他者とコミュニケーションをとることが難しいため、家族やあらゆる支援の手を借りながら日常生活を過ごしています。

コロナウイルスは、すべての人の行動の自由を奪ってしまいましたが、特に障がい児とその

ご家族にとって事態は深刻です。重度の知的障がいを持った方はコロナウイルスの感染リスク、重症化リスク、死亡リスクが高いという研究結果もあり、万が一家族の誰かがウイルスに感染してしまうと、家庭生活が立ちゆかなくなってしまう。コロナウイルスという災害は、より弱い立場の人たちの上にストレスと不安を蓄積させているのかもしれない。

今回の探鳥会のナビゲーターは、普段から車いすでバードウォッチングを楽しんでいる当会会員の宮野谷さんです。宮野谷さんは、幼少期の事故で半身不随となり車いすで生活されていますが、公共交通機関を使って鳥を見に行き、探鳥会にも参加します。そして自分と同じ障がい者の方々にもバードウォッチングの楽しさを体験してほしいと自らもバリアフリー探鳥会を主催し、京都支部のバリアフリー探鳥会にもアドバイザーとして協力しています。

### ■オンラインバリアフリー探鳥会の実施方法■

子どもたちがいるフローラと鳥がいる探鳥地、そしてオペレーターとしての当会事務所の三か所を zoom でつないだ三元中継で行いました。まずフローラでは、ノートパソコン1台、タブレット2台の合計3台を zoom に接続して、そのうちノートパソコンの画面をプロジェクターで大きく投影し、子どもたちはその大画面を見ながら参加してもらうというスタイルをとりました。

次に探鳥地では、望遠鏡の接眼レンズにスマホを取り付けて野鳥を撮影する係、子どもたちに解説する係、その様子を zoom につなげたスマホで撮影したり、子どもたちの反応を見るためのタブレット画面を操作する係を置きました。オペレーターは東京の事務所から zoom に接続して作業を行いました。

### ■当日の様子■

「フローラのみなさん！こんにちはー！」探鳥地から zoom につながったスマホの画面に向かって呼び掛けたところ、スピーカーからは少し遅れて「こんにちはー！」と子どもたちの声が返ってきました。こちらの画像も音声もきちんと届いているようです。

まず前半は、撮影地で見られる野鳥の様子を紹介していきます。桜が満開の緑地が画面に映し出されると、「わあー！」「春だねえー！」という歓声がスピーカーから聞こえてきます。



▲探鳥地での撮影の様子

zoom の画面では、ダイサギがエサを求めて水辺をゆったりと歩いている様子が映し出されています。10m くらいの至近距離から望遠鏡で撮影しているため、まるでダイサギの息づかいが場面から伝わってきそうな迫力です。スピーカーからは、「目が怖い」「アシが長いねー！」という声が聞こえてきました。

そのうちにダイサギが長い首を S 字に曲げてエサをねらうポーズをとりました。どアップの画面を通してダイサギが水面に集中しているのが伝わってきます。そして会場にいる子どもたちが固唾をのんでダイサギの動きを見守っているのがスピーカーから伝わってきます。次の瞬間、鞭のように首をしならせてダイサギがくちばしを水中につき出しました。それから一歩遅れて、スピーカーからは「ワアツツ！！！」という歓声。残念ながらダイサギの方は空振りでしたが、子どもたちに鳥の野性味を伝えるには十分なシーンでした。



▲zoom で配信された実際の画面

探鳥会の後半は、じっくりと観察することができたサギをテーマに、簡単なクイズを出題して、子どもたちと画面を介してやり取りします。そうこうしているうちに予定していた時間がきたので、宮野谷さんからまとめのコメント。「コロナが落ち着いたら、ぜひ今度は実際に野外で野鳥に会いに行きましょう！」と手を振りながらオンライン探鳥会は終了しました。

### ■障がい児は圧倒的に体験が足りない！■

終了後、フローラを運営する「NPO 法人ゆめゆめ」の代表理事の大高さんからは「体験の機会を与えていただいて本当に感謝しています！」というお言葉をいただきました。「重度の肢体不自由と知的障がいがあることから、この子たちの生活にはあらゆることに対する体験が圧倒的に少ないのです。特にコロナになってからは、学校など限られた場所以外は外出を控える家庭や、感染を心配して学校にも行かず自宅で 1 年以上自粛生活をされている家庭もあります。今回のように、自然の中へ出かけなければ体験できないようなことが、リスクを負うことなく体験できたことは本当にありがたいことでした。」とおっしゃってくださいました。



▲画面を見入る参加者

そして、画面の中のダイサギに目をくぎ付けにして見入っているお子さんの姿を見てその親御さんは「この子をずっと見ているけど、こんなに鳥に関心を持つなんて思ってもいなかった。」とおっしゃっていたそうです。

### ■より幅広い人たちに野鳥の魅力を！■

今回の取り組みでオンライン探鳥会は、体の不自由な子どもたちにも自宅に居ながらにしてバードウォッチングを楽しんでもらえることがわかりました。この技術を使えば、病気療養中の方、高齢等により体力に自信がない方にも参加していただけます。むろん画面を通しての体験ですので、リアルな臨場感は薄れますが、それでもバードウォッチングの醍醐味を感じていただくには十分な体験です。

今後は、コロナの状況を見ながら、オンラインとオフラインを併用しながらバリアフリー探鳥会の実践を積み重ねていきたいと思えます。

(普及室/箱田敦只)

---

## ◆新型コロナウイルス第 4 波への各支部の対応状況

---

4 都府県への緊急事態宣言の発令を受けて、4 月 28 日に全国の連携団体のみなさまへ「今後の探鳥会における新型コロナウイルス感染対策について（4 月 28 日版）」をお送りしました。

いくつかの支部からは「他の支部がどのような対応をされているのか知りたい」というご要望もありましたので、探鳥会の対応について普及室までご一報いただいた支部からのコメントをご紹介します。（5 月 6 日時点のコメントです。）

#### 【札幌支部】 <https://sapporo-wbsj.org/>

5 月に予定しておりました探鳥会は全て中止。（4 月も中止となっております。）

#### 【新潟県】 <https://wbsj-niigata.org/>

日本野鳥の会新潟県は、4 月 28 日に以下のイベントについて、ホームページで中止を伝えました。（参加申し込みのあった会員及び役員にはメール・SMS で連絡）

5 月 30 日（土）に実施予定の総会・研修会（宿泊）

5 月 31 日（日）翌日に実施予定の探鳥会

なお、5 月 15 日（土）の初心者探鳥会は、コロナ感染症対策を行い実施予定です。各グループが 10 名以下になるよう、2~3 班に分かれて実施します。

#### 【福井県】 <http://www.wbsifukui.org/>

福井県緊急事態宣言（4 月 22 日～5 月 13 日）を受けて、5 月 2 日、9 日、16 日の探鳥会を中止すると決定いたしました。

（4 月は、22 日以降の開催予定なし）

5 月 23 日以降については、今後の緊急事態宣言の解除時期により判断することとしております。

#### 【滋賀】 <https://www.wbsi-shiga.jp/>

兵庫県、大阪府、京都府に出されました緊急事態宣言（4 月 25 日～5 月 11 日）及び滋賀県下の感染者数増加にともない、発令期間中の探鳥会を中止する事に決定いたしました。

なお、連休後の 1 日の感染者数などの状況

によっては、5月末まで延期する事もあります。

【筑後支部】<https://wbsi-chikugo.org/>  
福岡県も、感染が拡大し、久留米市でも合唱団が感染するなど若年層のクラスターが発生し、10万人当たりの発生数が東京の4倍となり（何故か県や市は、緊急事態宣言をしませんか）

筑後支部も、5月の探鳥会は中止といたしました。（支部会員には会員MLで通知し、支部のHP「まめわり」と、Blog「まめわり通信」に掲載しております）

【長崎県支部】<http://wbsjin.sakura.ne.jp/>  
長崎県では、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大による特別警戒警報が県下全域を対象として5月5日（水）に発令されました。

これを受けて、5月9日（日）に開催予定の雲仙アザミ谷探鳥会（雲仙市を）を急遽中止し、HPなどで告知しました。

なお、既に参加申込をされておられた方へは直接、探鳥会リーダーから連絡しております。また、5月23日（日）に開催予定の探鳥会及び総会の開催については、5月17日（月）に実施予定の役員会で状況を踏まえ判断することとしております。

【大分県支部】<http://oitabird.web.fc2.com/>  
大分県はカラオケ教室におけるコロナ感染者が多数でました。4月25日の探鳥会は急遽中止いたしました。

5月の探鳥会も中止しました。6月以降は未定です。

## ◆普及室からのお知らせ

### ■7月開催の「ツバメのねぐら入り観察会」実施概要をお送りください■

7月開催の「ツバメのねぐら入り」実施概要をお送りください。

締め切りは、5月末日となります。開催を予定される支部の皆さまは、実施概要をお送りください。

（詳細は4/15付で各支部事務局に送付した「2021年「ツバメのねぐら入り観察会」情報提供のお願い」メールをご覧ください。）

### ■2021年度探鳥会リーダーズオンラインフォーラムを開催します■

昨年2月からはじまった新型コロナウイルスの感染拡大ですが、今年に入っても収束の目途がたっていません。そこで今年もオンラインで探鳥会リーダーズフォーラムを開催し、探鳥会活動やその他の普及活動について皆さんと議論したいと思います。以下の要項をご確認の上、6月末までにお申込みください。



▲昨年のリーダーズフォーラムの様子

【タイトル】  
「探鳥会リーダーズオンラインフォーラム 2021」

【日 時】  
2021年8月7日（土）13時～17時

【主 催】  
（公財）日本野鳥の会普及室

【参加費】  
無料

【プログラム】  
今回は3つのテーマについて議論したいと

思います。  
1「オンラインイベントを始めよう！オルタナティブな探鳥会のすすめ」

コロナ禍により探鳥会などの対面式のイベントの開催が難しい状況となっています。その一方で、ZOOMなどを使ったオンラインイベントは大変人気があり、参加者層も通常の探鳥会より広がりを見せています。

ここでは普及室がこれまでに行ってきたオンラインイベントの事例を紹介し、そこで見え

てきた可能性と課題を皆さんと議論したいと思ひます。

## 2「今こそ野鳥観察のモラルを取りもどそう！」

カメラ機材の発達、インターネット技術の発達は、カメラ人口を増大させ野鳥観察や撮影のモラルを低下させているといわれています。こうした状況に対応するために財団では、『観察・撮影のマナーガイドライン』（仮題）を発行する予定です。

ここでは、正式な発表の前にガイドラインの考え方と内容をご説明して、野鳥観察や撮影のマナーについて議論したいと思ひます。

## 3「不安定な時代を乗り切ろう！コロナ禍の取り組み情報交換会」

コロナ禍の中、幾度となく繰り返される緊急事態宣言。その中で探鳥会を急きょ中止せざるを得ないこともあったかと思ひます。その一方で、探鳥会の開催方法を工夫して時間短縮や感染拡大防止に努めてきた支部も多いかと思ひます。

ここでは、コロナ禍の中でみなさんが工夫してきたことや判断に迷ったことなどを共有し、変化に対応した探鳥会のあり方、支部運営のあり方などについて議論したいと思ひます。

## ■探鳥会のリスクマネジメント研修のお知らせ（6月開催分）■

リスクマネジメントは、これからの時代の野外活動では必須の研修です。その考え方を知っているか知っていないかで、探鳥会の安全性が変わってきます。

コロナで活動ができないこの機会に、探鳥会のリスクマネジメントを見直してみませんか？

以下の要項をお読みいただき、ご参加いただける方は6/6（日）までにお申込みください。

### 【タイトル】

探鳥会のリスクマネジメント研修  
（基礎編／実践編）

【実施日】2021年6月13日（日）

15時～17時30分（締め切り6月6日）

### 【内容】

前半の基礎編では、リスクマネジメントの基本的な考え方についてわかりやすく解説し、どのような法的責任がかかってくるのかについて解説していきます。

後半の実践編では、具体的に探鳥会にむけてどのようなことをすればよいのかについてお話していきます。

【申し込み】 件名に「オンラインフォーラム参加希望」と明記の上、①お名前 ②支部名 ③参加動機 ④プログラム3で情報共有したいこと（200字以内）⑤メールアドレス ⑥当日連絡のつく電話番号を明記の上、6月30日（水）までに [tanchostaff@wbsj.org](mailto:tanchostaff@wbsj.org) までにお申込みください。

【定員】 60名（先着順）

【参加費】 無料

### 【受講環境】

- 受講には、インターネットに接続できる環境が必要です。
- お使いのパソコンに、スピーカー、マイク、webカメラの設備が備わっているかご確認ください。もしなければ、マイクイヤホンおよび外付けのwebカメラのご用意をお願いします。
- スマホでも参加できます。  
（画面が小さいと添付資料が見にくい場合がありますのでパソコンやタブレットなどなるべく大きな画面の端末での参加をお勧めします。）
- zoomを使用する予定です。

【配布物】テキスト1冊（PDF版）

※以下のURLからダウンロードしてください。  
[https://www.wbsj.org/info/shibu/tancho/risk\\_management\\_text\\_202012.pdf](https://www.wbsj.org/info/shibu/tancho/risk_management_text_202012.pdf)

（当会の顧問弁護士ほかに監修していただきました。）

【定員】 定員10名

【参加費】 無料

### 【申し込み】

件名に「リスクマネジメント研修申し込み」と明記の上、①お名前②支部名③メールアドレスを明記の上、6/6（日）までに [tanchostaff@wbsj.org](mailto:tanchostaff@wbsj.org) までにお送りください。

### 【受講環境】

- ①受講には、インターネットに接続する環境が必要です。
- ②お使いのパソコンに、スピーカー、マイク、webカメラの設備が備わっているかご確認ください。
- ③スマホでも受講できます。wifi環境での受信をお勧めします。
- ④zoomというサービスを使用する予定です。

【進 行】

- 15:00 オープニング
- 15:10 リスクマネジメント（基礎編）
- 16:00 質疑応答
- 16:10 リスクマネジメント（実践編）
- 17:15 質疑応答
- 17:30 終了



▲研修の様子

## ◆探鳥会開催状況（2021年3月分）

2021年3月は49支部が計127回の探鳥会を開催しました。昨年同月の開催支部数は8支部、開催探鳥会数は10回でした。（開催回数には中止の回数は含みません。）

表1. 3月の探鳥会開催状況（探鳥会保険の申請結果から作成）

支部	探鳥会開催回数 (2020年3月)	探鳥会開催回数 (2021年3月)
オホーツク支部	0	1
根室支部	-	-
釧路支部	0	1
NPO法人日本野鳥の会十勝支部	-	-
旭川支部	0	0
滝川支部	0	0
道北支部	1	1
江別支部	-	-
札幌支部	0	0
小樽支部	0	2
苫小牧支部	0	1
室蘭支部	0	1
道南桧山	1	1
青森県支部	-	-
弘前支部	0	2
秋田県支部	1	3
山形県支部	0	3
もりおか	0	1
北上支部	-	0
宮古支部	-	-
宮城県支部	0	1
ふくしま	-	2
郡山支部	2	0
白河支部	0	1
会津支部	0	0
奥会津連合	-	-
いわき支部	0	1
福島県相双支部	-	-
南相馬	-	-
茨城県	0	8
栃木県支部	0	0
群馬	0	7
吾妻	0	1
埼玉	0	0
千葉県	0	0
東京	0	1
奥多摩支部	0	1
神奈川支部	0	1
新潟県	-	1
佐渡支部	-	-

富山	0	2
石川	0	2
福井県	0	0
長野支部	-	2
軽井沢支部	0	1
諏訪支部	0	-
木曾支部	-	-
伊那谷支部	0	0
甲府支部	0	1
富士山麓支部	0	-
東富士	-	-
沼津支部	-	-
南富士支部	0	0
南伊豆	0	0
静岡支部	2	-
遠江	0	2
愛知県支部	0	14
岐阜	-	-
三重	1	2
奈良支部	0	3
和歌山県支部	0	0
滋賀	-	-
京都支部	0	3
大阪支部	0	8
ひょうご	0	1
NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部	0	3
島根県支部	0	3
岡山県支部	1	5
広島県支部	0	2
山口県支部	1	4
香川県支部	0	2
徳島県支部	0	5
高知支部	0	1
愛媛	0	4
北九州支部	0	0
福岡支部	0	7
筑豊支部	0	0
筑後支部	-	1
佐賀県支部	0	2
長崎県支部	-	1
熊本県支部	-	3
大分県支部	0	1
宮崎県支部	0	0
鹿児島	-	0
やんばる支部	-	-
石垣島支部	-	-
西表支部	-	-
報告支部数合計	62	67
開催支部数合計	8	49
開催回数合計	10	127

備考：-は保険の申請がなかったことを示しています。

(普及室)



## ◆探鳥会保険集計結果（2021年3月分）中止と下見を含む

3月は67支部からご報告をいただき、計154回の探鳥会が開催され、のべ2,611人が参加されました。（開催回数には中止の回数も含まれます。参加者数には中止の際の当日対応も含まれます。）

表2. 3月の探鳥会保険集計結果（2021年4月15日現在）

支部	開催回数 (回)	参加者数		スタッフ数 (人)	合計人数 (人)
		会員(人)	一般(人)		
オホーツク支部	1	11	1	1	13
根室支部	-	-	-	-	-
釧路支部	1	7	3	1	11
十勝支部	-	-	-	-	-
旭川支部	0	0	0	0	0
滝川支部	0	0	0	0	0
道北支部	1	9	3	1	13
江別支部	-	-	-	-	-
札幌支部	2	0	0	2	2
小樽支部	2	4	7	2	13
苫小牧支部	1	0	14	4	18
室蘭支部	1	15	12	2	29
道南桧山	1	11	3	3	17
青森県支部	-	-	-	-	-
弘前支部	2	19	19	2	40
秋田県支部	3	17	0	3	20
山形県支部	3	16	0	4	20
宮古支部	-	-	-	-	-
もりおか	1	12	4	4	20
北上支部	0	0	0	0	0
宮城県支部	3	30	12	5	47
ふくしま	2	40	0	4	44
郡山支部	0	0	0	0	0
白河支部	1	4	0	1	5
会津支部	2	0	0	3	3
奥会津連合	-	-	-	-	-
いわき支部	1	14	4	1	19
福島県相双支部	-	-	-	-	-
南相馬	-	-	-	-	-
茨城県	8	45	70	9	124
栃木県支部	3	0	0	33	33
群馬	9	136	76	33	245
吾妻	1	5	10	2	17
埼玉	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0
東京	1	23	0	5	28
奥多摩支部	1	12	0	4	16
神奈川支部	1	26	7	3	36
新潟県	1	2	5	2	9
佐渡支部	-	-	-	-	-

富山	2	41	13	4	58
石川	2	25	16	5	46
福井県	0	0	0	0	0
長野支部	2	62	29	4	95
軽井沢支部	1	9	6	1	16
諏訪支部	-	-	-	-	-
木曾支部	-	-	-	-	-
伊那谷支部	0	0	0	0	0
甲府支部	1	14	3	3	20
富士山麓支部	-	-	-	-	-
東富士	-	-	-	-	-
沼津支部	-	-	-	-	-
南富士支部	0	0	0	0	0
南伊豆	0	0	0	0	0
静岡支部	-	-	-	-	-
遠江	2	25	4	8	37
愛知県支部	14	155	17	43	215
岐阜	-	-	-	-	-
三重	2	18	0	3	21
奈良支部	3	46	14	6	66
和歌山県支部	0	0	0	0	0
滋賀	-	-	-	-	-
京都支部	4	33	0	10	43
大阪支部	15	57	2	60	119
ひょうご	1	12	6	5	23
NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部	3	39	14	3	56
島根県支部	3	31	34	3	68
岡山県支部	5	72	40	19	131
広島県支部	3	45	3	4	52
山口県支部	4	40	25	4	69
香川県支部	2	76	16	3	95
徳島県支部	5	96	15	5	116
高知支部	1	10	20	1	31
愛媛	6	61	17	11	89
北九州支部	0	0	0	0	0
福岡支部	7	92	22	16	130
筑豊支部	0	0	0	0	0
筑後支部	2	14	0	4	18
佐賀県支部	2	27	5	3	35
長崎県支部	1	7	2	3	12
熊本県支部	3	34	33	6	73
大分県支部	2	15	7	8	30
宮崎県支部	3	0	0	5	5
鹿児島	0	0	0	0	0
やんばる支部	-	-	-	-	-
西表支部	-	-	-	-	-
全国	154	1,614	613	384	2,611

備考：-は保険の申請がなかったことを示しています。

(普及室)

## ◆今月の購読者数

探鳥会スタッフ通信 5月号の電子メール版の購読者数は、先月から変わらず 883 名です。各支部の購読者数は、「財団からの配信者数」と「支部からの転送による配信者数」の合計です。

表 3. 探鳥会スタッフ通信 5月号電子メール版の購読者数 (2021年5月19日現在)

支部	購読者数	支部	購読者数
オホーツク支部	7	軽井沢支部	1
根室支部	2	諏訪	6
釧路支部	4	木曾支部	1
十勝支部	1	伊那谷支部	1
旭川支部	3	甲府支部	4
滝川支部	1	富士山麓支部	0
道北支部	1	東富士	0
江別支部	0	沼津支部	3
札幌支部	6	南富士支部	3
小樽支部	3	南伊豆	2
苫小牧支部	2	静岡支部	2
室蘭支部	4	遠江	11
道南松山	2	愛知県支部	45
青森県支部	1	岐阜	6
弘前支部	5	三重	20
秋田県支部	4	奈良支部	6
山形県支部	4	和歌山県支部	5
宮古支部	1	滋賀	20
もりおか	4	京都支部	33
北上支部	2	大阪支部	29
宮城県支部	39	ひょうご	17
ふくしま	6	NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部	10
郡山支部	1	島根県支部	13
白河支部	2	岡山県支部	28
会津支部	2	広島県支部	9
奥会津連合	0	山口県支部	16
いわき支部	1	香川県支部	7
福島県相双支部	0	徳島県支部	5
南相馬	4	高知支部	1
茨城県	22	愛媛	16
栃木県支部	58	北九州	11
群馬	24	福岡支部	12
吾妻	1	筑豊支部	23
埼玉	38	筑後支部	6
千葉県	24	佐賀県支部	5
東京	69	長崎県支部	4
奥多摩支部	49	熊本県支部	13
神奈川支部	27	大分県支部	4
新潟県	2	宮崎県支部	5
佐渡支部	1	鹿児島	4
富山	3	やんばる支部	0
石川	30	西表支部	1
福井県	12	合計	883
長野支部	3		

(普及室)

---

## ◆探鳥会スタッフ通信（電子メール版）の無料配信について

---

探鳥会スタッフ通信は、支部の探鳥会スタッフならどなたでも受信できます。（無料です）

ご希望の方は、「探鳥会スタッフ通信希望」と明記のうえ、①支部名 ②担当している探鳥会名 ③お名前 ④ご住所 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス（パソコンやスマートフォンのア

ドレス）を記入し、[tancho-staff@wbsj.org](mailto:tancho-staff@wbsj.org)へお申し込みください。バックナンバーとともにメール版を送信いたします。

配信を希望されない、メールアドレスの変更などについても、[tancho-staff@wbsj.org](mailto:tancho-staff@wbsj.org)までお知らせください。

---

## ★編集後記

---

皆様お住まいの地域では、巣立ちヒナをみかけましたでしょうか？

自分はまだ巣立ちヒナを見かけておりませんが、いくつか独自のスズメスポットの目星をつけているのでそろそろ出会えるかな～。と楽しみな日々を過ごしております。

（普及室／十倉 久枝）

---

日本野鳥の会

探鳥会スタッフ通信 第98号

◆発行

（公財）日本野鳥の会 2021年5月19日

◆担当

普及室 普及教育グループ

〒141-0031

東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル

TEL：03-5436-2622

FAX：03-5436-2635

E-mail：[tancho-staff@wbsj.org](mailto:tancho-staff@wbsj.org)

---